令和７年８月１日
岩　保　育　園

突き抜ける青空と眩しい太陽が真夏の到来を感じさせます。いつの間にか蝉の声も聞こえ始め、子どもたちも興味津々です。

暑さでなかなか園庭に遊びに行けませんが、その分室内遊びの時間が十分にあるため、ブロックやおままごと、塗り絵など好きな遊びに夢中になる姿がたくさん見られます。その中でもきりん組の子どもたちのブームは『マグフォーマー』です。いくつか見本や作り方があり、それを見て試行錯誤しながら作ったり、子ども同士で考えながら作り、完成したものを使ってなりきり遊びをしたりと子どもたちの柔軟な頭でどんどん遊びが広がっています。先日保育士の机にマグフォーマーがくっつくことに気が付いた子どもたち。ただくっつけることを楽しんでいた時に、一人の子がくっつけたパーツが顔に見えることに気が付き、そこから顔づくりが始まりました。その様子を見ていた周りの子も意見を出し合い、いろんな表情を作って楽しんでいました。これからも子どもたちの発見をみんなで共有し遊びを発展していきたいと思います。

感染症や熱中症に注意したい季節です。十分に休息や水分補給を行いながら過ごしていきたいと思います。

＊がんばっているよ！＊

プール遊びが始まり、１ヶ月が経ちました。日報でもお伝えしている通り、子どもたちは水に親しみながら様々な泳ぎ方にチャレンジしています。また、着替え前の体拭きも自分でやってみようと頑張っています。「みて、自分で拭けたよ！」そんな喜びの声もたくさん聞こえるようになってきました。

ぜひご家庭でもお風呂上りに一緒に体を拭いて、自分で拭いてみようとする姿があった時にはたくさん褒めてあげてください♪

カブトムシがうまれたよ

子どもたちが一生懸命に育ててきたカブトムシが成虫(メス)になりました。しかし、成虫として土の外に出てきた時から元気がなく、数日の命でした。今回の飼育を通して、生まれてきた感動や命の尊さに気が付いた子どもたち。たくさんのことを学びました。

亡くなったカブトムシはみんなでお墓を作って埋めました。